

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	黒木キャンプ場
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下97 - 1 名称 公益社団法人 津山市観光協会 代表者 会長 竹内佑宜
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
(5) 評価対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト	利用人数	425件	(前年度 444件)
	バンガロー	利用人数	736件	(前年度 733件)
(2) 事業の内容	黒木キャンプ場の施設等の利用許可・運営・管理			

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	18,577千円	(前年度 19,588千円)
	施設利用料金収入		9,714千円
	指定管理料		4,700千円
	自主事業収入		1,659千円
	引当金戻入		1,300千円
	その他		1,204千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	18,549千円	(前年度 19,553千円)
	主な支出 施設使用料		223千円
	人件費		10,155千円
	光熱水費		1,981千円
	修繕・消耗品費等		2,715千円
	委託料		1,510千円
	負担金・公租公課		546千円
	原材料費		471千円
	備品購入費		833千円
その他		115千円	

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	イベント後や各部屋にノートを設置するなどして利用者の意見を記入してもらっている。
(2) 指定管理者の自己評価	キャンプ場内への車乗り入れ禁止については、雨天時の運搬など改善を検討する。 各種イベントを計画し、施設の周知と集客を図る。 テントサイトの利用増加のためにオートキャンプ場への変更を検討する。 冬季の除雪作業の効率化のため除雪機を購入した。
(3) 市の評価	利用件数は前年並みであるが、独自事業も多く実施しており、PR活動により集客に努めていることは評価できる。 オートキャンプ場への変更は、利用者アンケートや類似施設の管理・運営方法を研究するなど、利用増加に向けて今後検討すること。今後も経費節減に積極的に取り組むこと。